

## 「ちいさなまほう」プロジェクト



橋を歩いているとき、ふとすれ違った見知らぬ人と目と目が合い、微笑んだ優しいまなざしに微笑みを返す瞬間が、とても好きです。

私たちは、他者の何気ない一言や仕草から力を貰ったり、微笑みを返しては他者を元気づけたりしています。“おはよう”“ありがとう”挨拶を交わし、声を掛けあうことで、互いを気遣い、励まし、支え合っているのです。そんなちょっとした、人と人、心と心の繋がりを「ちいさなまほう」と呼ぶことにしました。

アーティストと共に、年に一、二度、気仙沼の保育園を訪ね、Tシャツ作りや指編みのワークショップを行うのですが、陽だまりのような温かい遊び場で、子供たちに囲まれてとても楽しい時間を過ごし、元気を分けて貰っています（おひさまブログ (<http://ameblo.jp/megfinn/>))。

大人も子供も一緒になって遊びながら優しさの輪が広がっていく、そんな時間を多くの人とシェアしたいと思い、アートをスペースを作ることを考えました。「ちいさなまほう」プロジェクトです。持続的なムーブメントにするために、もの作りを楽しむだけでなく作品を販売し、プロジェクト自体が経済性を備え、自立的に活動が継続されることを目指します。

芸術家もそうでない人も、子供も大人も、みんなで楽しめる参加型アートやリアルタイムな双方向性にフォーカスしたアートなど、様々な遊びの場を提供していきたいと考えていますが、無理せず、ゆっくりパズルを組み立てていくようなイメージで、一人二人と参加アーティストを募り、一つ一つプログラムを増やしていこうと思います。

大井英俊

「ちいさなまほう」プロジェクト プロジェクト・リーダー

2013年10月に気仙沼の保育園で行ったTシャツ作りのワークショップでの子供たちの作品を、東京ハイジ (<http://www.tokioheidi.com/>) のワカバさんがリシェイプし、7月に販売する予定です。